

留学体験レポート

国際学部 2年 碓つぐみ

1. はじめに

私の留学の目的は、英語力の向上です。その中でも特に話す力を伸ばしたいと思いこの留学に参加しました。この留学体験レポートではアメリカでの生活、授業、課外活動について紹介します。

2. アメリカでの生活

寮では、ロビーに卓球台やキッチンがあり自由に使うことができました。ルームメイトは同じ大学の人同士でした。食事はミールプランに入っていたため、食堂でお金の心配をすることなく食べることができました。ピザやハンバーガー、中華、サラダを自由に食べることができます。ビュッフェ形式だったので自分で食べたいものや好きな量だけ取ることができました。大学の敷地内には映画館やボーリング場、飲食店もありました。映画館は無料で見ることができました。ジムと体育館もあり無料で利用することができます。毎週火曜日の夕方から近くにあるウォルマートという大きなスーパーへの無料送迎があり、そこで必要なものを買うことができます。大学オリジナルのグッズがあるストアがありそこで服を買うこともできました。



3. 授業

現地についてからクラス分けのテストがあり、レベルごとに分けられ授業を受けました。授業は主にリーディング、ライティング、グラマーなどがありました。クラスには韓国人、サウジアラビア人がいました。授業中は積極的に自分の意見や答えを発言していて自分も積極的に発言しなければいと感じました。お互いに分からないところは教えあったり休憩中には雑談したりすることもありました。英語でしか通じないので授業外でも話すことでスピーキング力が上がると実感しました。授業で特に大変だったことはプレゼンテーションです。資料を英語で探さなければいけなかったので時間がかかりました。また、CEPよりテーマが難しく準備するのに苦労しました。

4. 課外活動

課外活動では、カンザスシティに行く機会が何回かありました。トゥルーマンライブラリーや有名な美術館に行きました。買い物をしたり夕ご飯を食べたり交流を深めることができました。また、11月にあるサンクスギビングの休みにはフロリダのオーランドにあるワールドディズニーとユニバーサルスタジオに一週間旅行に行きました。

5. おわりに

約4か月のアメリカ留学で日本では体験、経験できないことをすることができました。留学前よりは英語力が上がったと思います。留学させてくれた両親、支援してくださった新潟国際情報大学の先生方、お世話になったセントラルミズーリ大学の方にとっても感謝しています。この経験を無駄にはせず、今後も目標に向かって勉強を頑張りたいです。